



GIGA 端末で 学び・業務改善・家庭との連携活用 特大号！

4月から夏休み前にかけて、多くの学校を訪問した中で、GIGA 端末を様々な形で活用した事例を今回はみなさんに特大号として紹介したいと思います。

取材を通して、紹介している学校に共通していたのは、「まずはやってみよう!」という姿勢と、その先にある「目の前の子どもたちのために」という先生方の思いでした。

GIGA 端末を使い始めるにあたって、最初は時間や労力がかかるけれど、その先には、子どもたちや保護者、さらには教職員につながる効果を意識して取り組んでいる姿がありました。



「今取り組んでいることがその先につながる」という視点でGIGA端末の活用を見ることも大切だということがわかったよ。
各学校の取組を参考に、できることに挑戦してみるね!



小学校

東品濃小学校

- 健康観察のペーパーレス化
- ICT を利用した出欠確認



中学校

鴨居中学校

- ICT 化でコミュニケーションを止めない取組
- Google で健康観察



高等学校

みなと総合高校・金沢高校

- ロイロノートスクールを活用した健康観察
- Google を活用した取組

(令和3年3月スマイル通信 掲載)



特別支援学校

上菅田特別支援学校

- 端末を使用した、学びの可能性を広げる
子どもたちの姿



※学校名をクリックしても、QR コードで読み取っても記事に移動できます。

- 横浜市 GIGA ポータルサイトで、最新の情報をアップデート

⇒こちらから

- 東品濃小・みなと総合高校で活用しているロイロノートスクール等で行える健康観察の方法

⇒こちらから

- 鴨居中学校・金沢高校で活用している Google Workspace for Education のフォームでのアンケート作成など

⇒こちらから

各学校の好事例を参考に、アレンジして、一歩踏み出してみるのも大切だね!

